

略歴書（監事候補）

小林 信之 （こばやし のぶゆき）

青山学院大学理工学部機械創造工学科 工学博士



【専攻分野】 機械工学（機械力学）

【本会活動】

理事（会計担当）：2006年4月～2008年3月

第12回日本地震工学シンポジウム運営委員会論文委員会委員

日本地震工学会年次大会 2007 実行委員

日本地震工学会法人化検討委員会委員

【略歴】 1973年3月 電気通信大学電気通信学研究科機械工学専攻修士課程修了

1987年2月 工学博士（東京大学）

1973年4月-1995年3月 石川島播磨重工株式会社

1991年4月-1999年3月 千葉大学工学部機械工学科 客員教授

1995年4月- 現在に至る 青山学院大学教授

2010年4月-2011年3月 独法 宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 客員教授

【受賞】

- ・昭和54年度HP I 科学技術賞受賞 （社）日本高圧力技術協会
- ・平成10年度機械学会機械力学・計測制御部門オーディエンス賞
- ・2007年度械学会機械力学・計測制御部門パイオニア賞

【委員会活動】

- ・ Chairman of SC5, TC96, ISO (International Organization for Standardization)
- ・ International Steering Committee member of Asian Conference on Multibody Dynamics
- ・ Advisory Board, Journal of Multibody System Dynamics (Kluwer)
- ・ 高圧ガス保安協会，球形貯槽ブレースの強度評価方法検討委員会 委員長

- ・ 経済産業省原子力安全・保安部会，既設の発電用原子炉施設の安全性に関する総合的評価に係る意見聴取会 委員
 - ・ 経済産業省原子力安全・保安部会，建築物・構造物に関する意見聴取会 委員
 - ・ 経済産業省原子力安全・保安部会 高圧ガス設備等耐震設計基準等小委員会 委員
 - ・ 日本クレーン協会技術審議会 会長
- ほか

【著書および主要論文】

《著書》

- ・ MATLAB による振動工学，東京電機大学出版局，小林信之・杉山博之共著，2008
- ・ 日本建築学会編：阪神・淡路大震災調査報告 建築編－3，丸善，分担執筆 容器構造第2章 円筒型液体タンク，1997，pp353-378
- ・ 得丸英勝，柴田碧 他編；統計工学ハンドブック，培風館，1987，分担執筆 11.7 動的荷重シミュレーションと地震応答

《主要論文》

- ・ Kobayashi, N., Wago T. and Sugawara, Y., “Reduction of System Matrices of Planar Beam in ANCF by Component Mode Synthesis Method”, *Multibody System Dynamics*, 2011, on line, 2011.10, Vol.26, No.3, pp.265-281
- ・ 菅原佳城，小林信之，ANCF 法に基づくモデルを利用した柔軟マルチボディシステムの制御系設計法（2次元柔軟梁の位置および振動制御の例），日本機械学会論文集 C 編，78-789, 2012, pp.1553-1564
- ・ Kobayashi, N. and Koyama, Y. “Semi-active Sloshing Suppression Control of Liquid in Vessel with Bulkhead”, *Transaction of the ASME, Journal of Pressure Vessel Technology*, Vol.132, No.5, 2010.10, pp041302-1~041302-7

ほか

【所信】

東日本大震災を経験し，さらに大きな地震に見舞われる可能性が高いと言われる昨今，日本地震工学会の果たすべき役割はますます重要になってくると思います．監事として微力ながら，本学会の活性化に繋がる役目を果たしたいと思っています．

以上